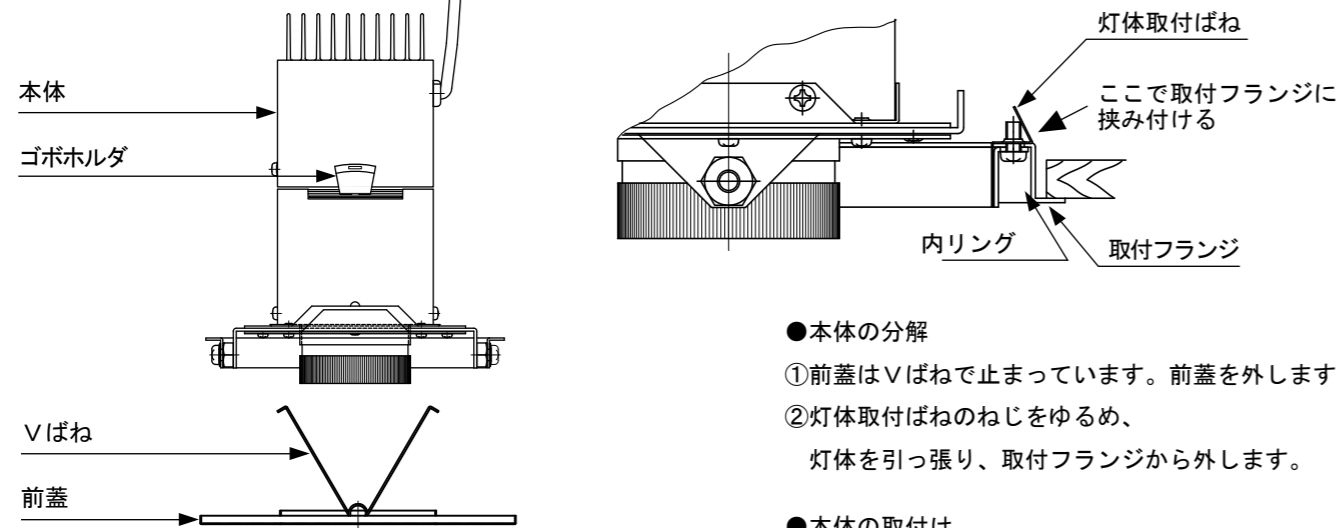
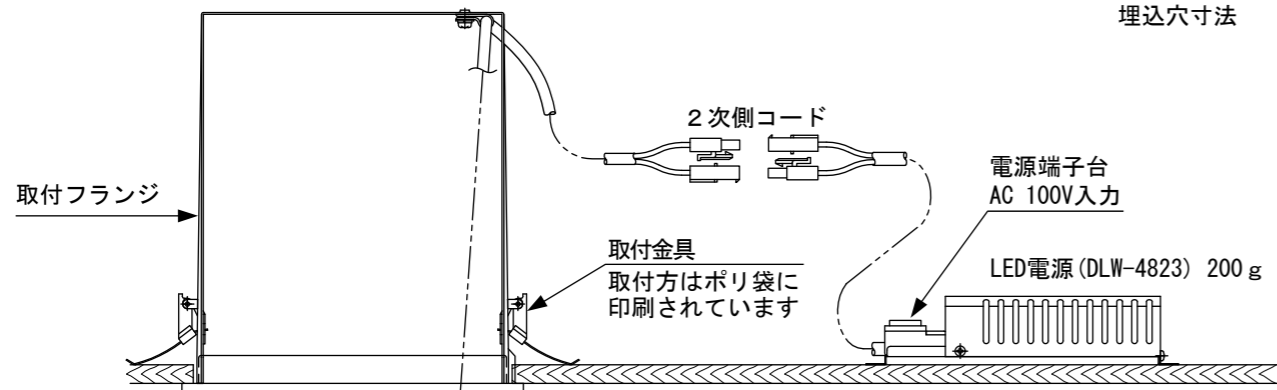
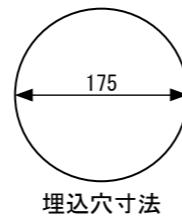


■器具の取付け方法

●この器具でゴボを投影する時

器具を取付ける前にLED電源を接続し、電源を入れゴボの向きを確認して取付けて下さい。  
向きの微調整(角度)は【A】の項を参照下さい。



●本体の分解

- ①前蓋はVばねで止まっています。前蓋を外します。
- ②灯体取付ばねのねじをゆるめ、灯体を引っ張り、取付フランジから外します。

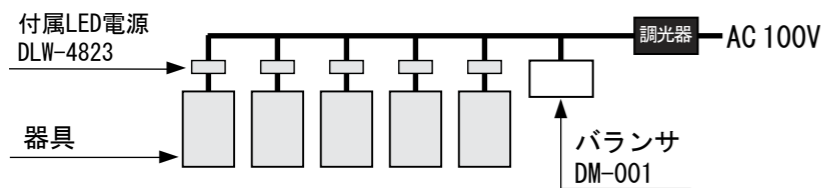
●本体の取付け

- ①天井内にLED電源を入れ、電源線を接続します。
- ②取付フランジを付属の取付金具で(金具の取付方はポリ袋に印刷されています)しっかりと固定します。
- ③本体の2次側コードのコネクタをLED電源のコネクタに接続します。
- ④本体の取付ばねが取付フランジに引っ掛かる様にはめ込みます。はめ込みを確認後ねじを締めて下さい。

【ご注意】外部調光器は【位相制御】です。各自でマッチングをご確認の上ご使用ください。

■外部調光についてのご注意

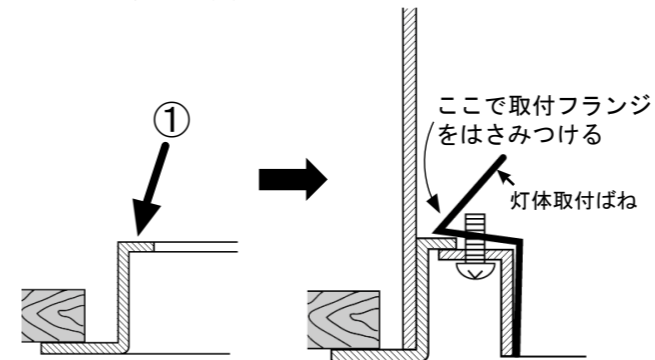
【ご注意】調光回路でのご使用は別売のバラサ (AC100V5W) が必要です。(内部調光/外部調光・台数に関係なく) ご使用にならないとLED電源が壊れる事があります。



■本体取付けポイント

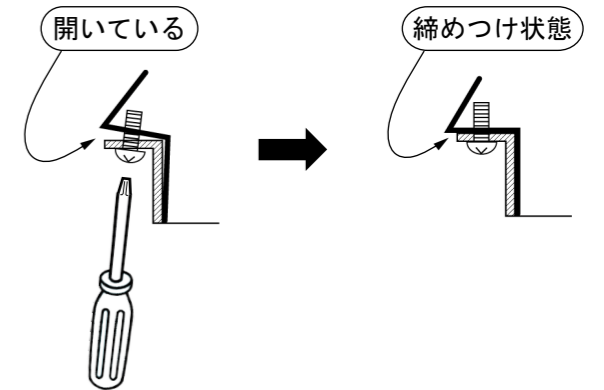
取付けポイント①

取付フランジの①部分を灯体取付ばねのり越えます。(M4ねじをゆるめておきます)のり越えた後、取付ばねのM4ねじを締付け固定します。



取付けポイント②

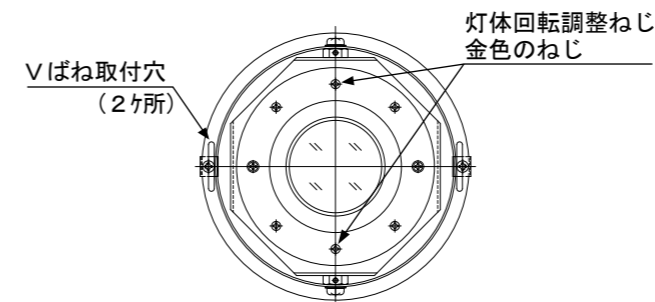
⊕ドライバーで押し上げ取付フランジをのり越えますと作業は楽です。



【A】投影したゴボの向きを調節

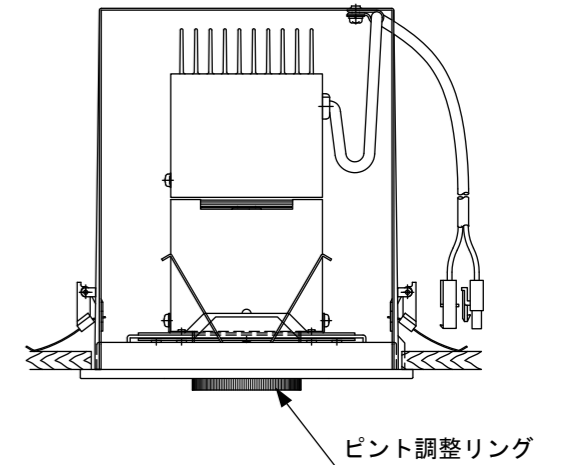
器具を取付け床に投影されたロゴマークの向きの調整、これは点灯状態でないと確認できません。それで少し回転させて調整する場合、レンズの周りのねじ8本の内2本のみ金色のねじがあります(ローマ字処理の)この2本のねじをゆるめレンズを持って回転させ、床に投影されたマークの向きを調整して下さい。調整後は、ねじを締めて下さい。

投影されたマークが大きく方向ズレしていた場合、取付フランジから取付け直す必要があります。



■ピントの調整

ピント調整リングを回しレンズを前後させて行います。



■光源(LED)について

●寿命や何かのトラブルでLEDが切れた場合

※LEDの寿命は、周囲温度30℃で使用したとき35,000時間です。  
※LEDの特徴によって色温度や色味、光量のばらつきがあります。  
※LEDは1チップ4素子で構成されています。

4チップ使用していますが1チップの1素子が破損しても保護回路が内蔵されているので、暗くはなりますが点灯はします。明るさが気になる場合はLED基板(4チップ)を交換することが可能です。